

百舌鳥・古市古墳群の観光振興を考える (世界遺産検定マイスターとして)

木下 義久

【目的】

2019年7月の「百舌鳥・古市古墳群」(堺市・藤井寺市・羽曳野市)の世界遺産への登録により大阪府全体で約1,006億円の経済波及効果があるとの試算が出ていた。しかし、大切なのは、その効果の波を極度に弱めることなく、どう持続するか。地元の自治体や経済界、住民、観光関係の人間一体となった努力が必要となる。私の目的は観光振興を進めるに付、古墳観光の現状をチェックしながら、問題点を抽出し、観光を快適に豊かに楽しむための方策を考え、それを達成することである。

【内容】

地元では、観光を中心とした地域振興に期待がかかったが、この3年間は今一つ効果を得られていない。これも新型コロナウイルス禍のためである。そこで、関係者は人の流れが戻りつつある今、「2025年の大阪関西万博を見据え、アピールを強めたい」と巻き返しを図りたい考えである。

しかし、コロナ禍前からの課題は、百舌鳥・古市古墳群がインバウンドなどの玄関口となる関西国際空港から人気の観光地の大阪市内や京都へ向かう際の「通過地域」となっていることである。そこで、3市は団結協力し世界遺産のある都市としてアピールし、大阪万博で増加が予想されるインバウンドが立ち寄る場所を目指すこととなった。3市の担当者も「観光客が戻りつつある中で、関西の観光地で選ばれる都市として、国内外に魅力を伝えていきたい」と意気込む。

ここで、地元3市の観光振興策として、現在、進行中のものを挙げていくと

1. 古墳巡りは、徒歩とサイクリングが最適
2. 古墳の四季はいつも美しい(美化・清掃)
3. 展望施設の充実と展望塔の建設
4. 古墳を空から見る(遊覧飛行・別紙Ⅲ)
5. 新しい施設で観光体験(VR・AR)
6. 3市が誇る多種多様な観光土産品

などがあるが、ここで別に、今後の観光振興策として提案したいのは、

7. 古墳めぐりに、マイクロバスを導入することである。費用対効果もよく考えて
8. 百舌鳥・古市古墳群観光の際の相乗り観光スポット候補の充実
9. 祭りなどによるPRや古墳講座開設など(古墳群へのさらなる周知と招き)

の3件である。

【結果】

百舌鳥・古市古墳群は、市街地の中にあり、大型バスなどが入る余地はほとんど無く、乗用車でも駐車できる場所は限られる。だから、やはり古墳巡りは、徒歩かサイクリングが正解である。なので、交通の難所は後述する(別紙Ⅳ)が、マイクロバスが適当であると思う。

行政3市も「大阪の南北問題」や「大阪・京都への通過地域」問題は充分理解しており、逆にそれが古墳観光にかける強い意思や熱意となって現われてきた。昨年(2020)の10月には、一般財団法人「大阪はびきの観光局」も古市駅前(古市駅)前に設立され、羽曳野広域観光の実働部隊になるという。また、民間でも観濠クルーズやハニワ作りなどの活動がみられる。

ここで、上記した振興策(1~6 現在進行中のもの、7~9 提案するもの)を説明する。

1. ① 百舌鳥・古市古墳群には甲子園球場より大きい古墳が珍しくなく、「徒歩」だけで廻ると結構キツイが、古室山古墳や津堂城山古墳の草木の茂る山道や古墳群内の鄙びた道を「歩く」だけで、心は癒やされ、リフレッシュでき、健康維持に繋がる。
 - ② 古墳めぐりに自転車は強い味方。特に、電動アシストなら、急坂で体力を消耗しないので、気温が高い日などはとても有難い。—— 歩く速度でゆっくりこいで廻れ!
 - ③ 古墳の外周をめぐる歩行者・自転車専用遊歩道も増えた。
2. 春は、梅や桜、初夏は新緑、夏には古墳の樹木が大きく育って木陰ができるし、秋の紅葉も絵になる。墳丘のシルエットが一番冴える冬では、百舌鳥古墳群のニサンザイ古墳の量感とその姿は最高!特に北西からの展望がたまらない。また、応神天皇陵古墳は、春に桜、菜の花、秋には秋桜が古墳を彩る。津堂城山古墳は、梅・桜・菖蒲・秋桜など四季折々に花が咲き、市民の憩いの場となっている。
3. 堺市役所高層館の21階に展望室があり、大仙古墳はじめ百舌鳥古墳群の主要古墳が一望の下に見渡せる。最近、JR・南海三国ヶ丘駅の屋上(みくにん広場)と石津ヶ丘古墳の後円部に眺望施設(ビュースポット)が新しくできたし、藤井寺市役所の8階から階段で上がった展望台はあべのハルカスや津堂城山古墳の見える隠れたスポットである。
4. 現在、堺市ではヘリウム・ガス気球の飛行計画あり。ゴンドラは最大30人を載せて、110mまで上昇でき、視界は360度と素晴らしいが、ヘリウムの国際的な供給不足により、見合わせ、整備中とのこと。基地は大仙公園のドラ池の南側広場。
5. ①さかい利晶の杜・堺の歴史を体験できるVR『タイムトリップ堺』
 - つまり、千利休茶の湯館内のシアタールームがオープン(2021年4月7日)
 - ・ホログラムテーブルVR最新型VRゴーグルをかけて円形のテーブルに立つと、ゴーグル内のホログラムテーブル上に立体映像で中世の環濠都市“堺”の街並みが再現される。自由な角度から映像を視聴することができる体験型のコンテンツである。時間:約7分
 - ・デジタルサイネージ屏風室内の壁3方向に設置された巨大なデジタルサイネージ屏風では、桜や紅葉など

の美しい四季の情景が映し出され、スマホなどで記念撮影ができる。

- ②百舌鳥古墳群ビジターセンター（阪和線もず駅から徒歩約10分）2021年3月築当センターで、古墳のスケールを体感する。

この施設の目玉は、何といてもデジタルシアター。キャノンが手がけた日本初の歴史・文化資源の体感型映像空間とのことで、特におすすめである。

- ・巨大な壁画スクリーンには、8Kカメラで空撮された古墳や堺の街並みが投影され、街の中に古墳が溶け込んだ・・・いや、古墳の周りに街が形成された様を視覚的に体感できる。面白いのは、壁面に映し出された映像がじわじわと足元にまで迫ってくるところ、その迫力は映像を踏まないよう思わず足を引っ込める程。

6. 3市の土産品・・・別紙Ⅲにて紹介

7. 実は、百舌鳥側の堺市博物館前と古市側の土師ノ里駅前及び羽曳野市役所前を結ぶ古墳観光のための周遊バスが2019年8月22日より平日は2往復、土曜日・休日は4往復、南海バスと近鉄バスで交互に試験的に運行されていたのだが、残念ながら利用者数の増加という成果も上がらず、2年前に運行が停止になったという。今となっては致し方ない。一方、半壊状態のものも含め現存する古墳は、百舌鳥古墳群44基、古市古墳群46基、計90基であり、その内、世界遺産に登録されたのは百舌鳥23基、古市26基、計49基である。なので、両古墳群をじっくり1日で見るとは不可能である。そこで、当地域を百舌鳥古墳群（A）と古市古墳群（B）に別けて、（A）地区、（B）地区とも2台ずつの「マイクロバス」を走らせて、当地域をゆっくり周遊できるよう提案したい。（詳細は別紙Ⅳ）また、1月10日から堺市の泉北ニュータウンで*「オンデマンドバス」の運行実験が始まるので注目したい。

*時刻表や決まった運行経路がなく、予約に応じてきめ細かなルートで走る乗り合いのバス。外出機会を増やしてもらうことを目的としている。

8. 観光商品では、古墳群と近くの社寺や庭園、街道などをセットにして、コース作りに利用することがある。百舌鳥周辺では、大仙公園、方違神社、百舌鳥八幡宮や*竹内街道、西高野街道など、古市周辺では、西国三十三所第五番札所葛井寺、道明寺、誉田八幡宮や竹内街道、東高野街道などがあり、組み合わせは自由だが、観光面では特に工夫が要る。

・その他の注目すべき観光スポット

① 日本遺産

- (i) 1400年に渉る悠久の歴史を伝える「最古の国道」～竹内街道・横大路（大道）～*竹内街道

*堺市堺区と奈良県葛城市竹内の約26kmを結ぶ竹内街道は日本書紀の推古天皇21年(613)の条に「難波より京(飛鳥)に至る大道を置く」と記された「大道」のルートと重なっているため、日本最古の官道といわれるが、百舌鳥・古市古墳群はまさにこの街道沿いにある。

(ii) 荒波を越えた男たちの夢が紡いだ異空間～北前船寄港地・船主集落～住吉大社、住吉大社の石灯籠群

(iii) 中世に出逢えるまち～千年にわたり護られてきた中世文化遺産の宝庫～天野山金剛寺、檜尾山観心寺

(iv) 葛城修験～里人とともに守り伝える修験道はじまりの地～犬鳴山七宝瀧寺

② 聖徳太子ゆかりの地として、四天王寺(大阪市天王寺区)、下の太子 大聖勝軍寺(八尾市太子堂)、中の太子 野中寺(羽曳野市)、上の太子 叡福寺(太子町)があり、敏達、用命、推古、孝徳の天皇陵が「王陵の谷」とよばれる磯長谷に点在する。

③ 古墳の出土品などの展示施設として、堺市博物館(百舌鳥)、アイセラシュラホール(古市) 羽曳野市文化財展示室(古市)、大阪府立近つ飛鳥博物館(太子町)など

④ 堺市内の観光スポット 南宗寺、大安寺、妙国寺、方違神社、開口神社、大鳥大社、さかい利晶の杜、千利休屋敷跡、与謝野晶子生家跡、土塔

⑤ 南泉州の観光スポット 岸和田城、水間寺(貝塚市)、りんくうタウン(泉佐野市・泉南市・田尻町)など

⑥ 大阪府の国宝建造物(カーツアーなら、組み合わせは自由自在にできるのだが)

(i) 住吉大社本殿 4棟 大阪市住吉区住吉2丁目 江戸後期

(ii) 慈眼院多宝塔 泉佐野市日根野 鎌倉前期

(iii) 孝恩寺観音堂(釘無堂) 貝塚市木積 鎌倉前期

(iv) 観心寺金堂 河内長野市寺元 室町前期

(v) 桜井神社拝殿 堺市南区片蔵 鎌倉後期

⑦ 昼は古墳観光、夜は堺泉北地区の堺臨海工業地帯の夜景観光というバージョンあり

⑧ 河内ワインのワイナリー見学会(6名以下の少人数の場合も予約制)あり。羽曳野市駒ヶ谷

9. 古墳観光を中心に行政と観光業界と一般市民が一体となり、コミュニケーションを密にし、3市各地域を盛り立てる実働部隊が必要である。

【参考文献】

久世仁士著・創元社編集部編『世界遺産 百舌鳥・古市古墳群をあるく ビジュアルMAP全案内』(株)創元社、ザ・古墳群制作委員会編『ザ・古墳群 百舌鳥と古市全89基』(株)140B

百舌鳥・古市古墳群の観光振興を考える



仁徳天皇陵古墳(★1)への行き方

- 新幹線をご利用の場合 新大阪駅よりJR線に乗り、大阪駅下車。関西紀州路快速に乗り換え、三國ヶ丘駅下車。普通電車で乗り換えJR阪和線百舌鳥駅下車。所要時間約50分。西へ徒歩約500m。
- 飛行機をご利用の場合 JR関西空港駅から快速電車に乗り、鳳駅下車。普通電車で乗り換え百舌鳥駅下車。所要時間約45分。西へ徒歩約500m。
- 車をご利用の場合 阪神高速15号堺線「堺」出口から南東に車で約10分。
*駐車場の数に限りがあるため、お越しの際はできるだけ公共交通機関をご利用ください。



仁徳天皇陵古墳
Nintoku-tenno-rya Kofun



応神天皇陵古墳(★2,3)への行き方

- 新幹線をご利用の場合 新大阪駅からJR線または大阪メトロ御堂筋線に乗り、天王寺駅下車。隣接する近鉄大阪阿部野橋駅より準急に乗り、土師ノ里駅または古市駅下車。所要時間約60分。応神天皇陵古墳は、土師ノ里駅から南西約1200メートル(★2)、古市駅から北西約700メートル(★3)。
- 飛行機をご利用の場合 JR関西空港駅から快速電車に乗り、天王寺駅下車。隣接する近鉄大阪阿部野橋駅より準急に乗り、土師ノ里駅または古市駅下車。所要時間約85分。
- 車をご利用の場合 西名阪自動車道の「藤井寺」出口から南へ車で約5分。
*お越しの際は公共交通機関をご利用ください。応神天皇陵古墳群所周辺に駐車場はありません。



仁徳天皇は長身のジェントルマンだったのかな?

*百舌鳥と古市のレンタサイクルステーションは以下の通り

〈百舌鳥古墳群〉

- さかいコミュニティサイクル
- 堺観光レンタサイクル

〈百舌鳥・古市古墳群〉

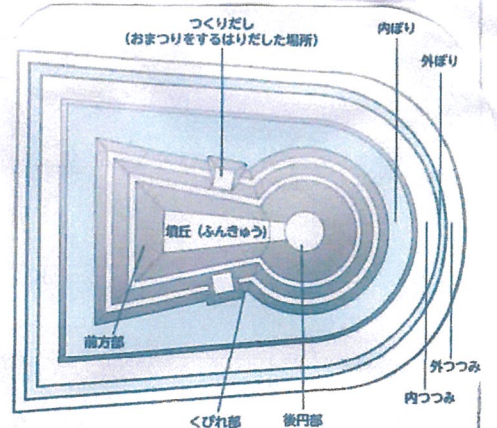
- もずふるレンタサイクル (全車電動)

〈古市古墳群〉

- 高鷲駅前駐輪場
- 藤井寺市立藤井寺駅南駐輪・駐車場
- 藤井寺市立土師ノ里駅前駐輪場
- 古市駅前駐輪場



歴史の流れと有名な遺跡・建物 (★は世界遺産になっているもの)



古墳のすがた

百舌鳥エリア
古墳 &
エリア満喫

自転車 / 世界遺産の

街を巡り尽くす

壮大な古墳に、美味しい和菓子など百舌鳥エリアには観光スポットがいっぱい。歴史や伝統に思いを馳せながら満喫できるコースです。

START ● 南海高野線 堺東駅

歩 約5分 map P18/B2

1 上空 80m からの古墳や絶景を満喫。

堺市役所21階展望ロビー 10:05

歩 すぐ map P18/B2 堺市堺区南瓦町3-1 TEL: 072-228-7493

堺市役所前ポート

(HELLO CYCLING*)

電動アシスト自転車

15分ごとに70円(12時間最大1000円)

歩 約5分

map P18/B2

3 百舌鳥古墳群をはじめとする
堺の魅力を発信。

歩 約15分

百舌鳥古墳群ビジターセンター 11:20

map P18/B3 堺市堺区百舌鳥夕雲町2-160

TEL: 072-245-6682

4 カメラには収まり
きれいな壮大な風景を。

仁徳天皇陵古墳 12:00

map P18/B3,C3 堺市堺区大仙町7-1

歩 すぐ

5 オリジナル
古墳メニューがおすすめ。

Cafe SATO 12:10

map P18/C3 堺市北区百舌鳥赤畑町3-140-1

エイコビル1階 TEL: 072-257-3955

歩 すぐ

6 荘厳な雰囲気のある
古墳の森。

御廟山古墳 13:05

map P18/B4,C4

堺市北区百舌鳥本町1

歩 約10分

7 周濠の水面に映る前方後円墳の姿を
目に焼き付けましょう。

ニサンザイ古墳 13:20

map P18/C4 堺市北区百舌鳥西之町3

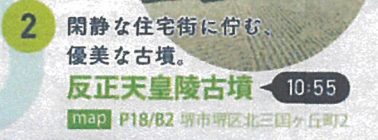
歩 約10分

8 かつて墳丘をつないだ橋とたたずむ古墳が
神秘的なスポット。

いたすけ古墳 13:35

map P18/B4 堺市北区百舌鳥本町

3-338



歩 約15分



9 紅葉や桜が
四季折々の日本庭園の美しさを演出。

大仙公園 日本庭園 13:55

map P18/B3 堺市堺区大仙中町(大仙公園内) TEL: 072-247-3670

歩 約5分

食べるのがもったいなくなる
百舌鳥と古墳のお干菓子。

14:45 堺市茶室 伸庵

map P18/B3

堺市堺区百舌鳥夕雲町2(大仙公園内)

TEL: 072-233-5258

*古墳の干菓子は偶数月のみ提供



11

堺市の歴史、美術、
考古、民俗に関する
資料などを展示

堺市博物館 15:20

map P18/B3

堺市堺区百舌鳥夕雲町2

(大仙公園内)

TEL: 072-245-6201

歩 約5分

12

堺や古墳にちなんだ
お土産も販売する
カフェ & レストラン

こぶん前 café

IROHA 16:10

map P18/B3 堺市堺区百舌鳥夕雲町

2-204 TEL: 072-245-0168

歩 すぐ

JR 百舌鳥駅前東口ポート

map P18/B3

歩 すぐ

GOAL JR 阪和線

百舌鳥駅

map P18/B3

16:40



【登れる古墳】

古室山古墳、大鳥塚古墳、鍋塚古墳、助太山古墳、津堂城山古墳 —— 古市古墳群
 約39m、 7m、 16.9m 墳丘の高さ
 御廟表塚古墳、常の山古墳、ドンチャ山古墳、正楽寺山古墳 —— 百舌鳥古墳群
 約8m 7m 墳丘の高さ

【遊覧飛行】八尾空港発着

第一航空（株）では、百舌鳥・古市古墳群の遊覧飛行をセスナ機、ヘリ共に実施している。基本的には毎日10時から16時の間で運行しており、特に出発時間は決まっていないので、都合の良い日時で相談できる。*朝日航空もあり予約できる。

セスナ機（コース）	標準所要時間（分）	チャーター料金（税込・3名まで）
百舌鳥・古市古墳群巡り（標準）	18	33,000円
百舌鳥・古市古墳群巡り（たっぷり）	22	43,000円
大阪市内・堺	25	45,800円
ヘリコプター（コース）	標準所要時間（分）	チャーター料金（税込・3名まで）
百舌鳥・古市古墳群巡り（標準）	12	37,000円
百舌鳥・古市古墳群巡り（たっぷり）	18	55,400円
大阪市内・堺	18	55,400円



峯ヶ塚古墳
出土装身具
(花形飾り)



津堂城山古墳

夏は緑のカーペットが墳丘を覆う。北西側上空から後円部を見る。左後方は大和川、右奥は二上山

【百舌鳥・古市古墳群3市の観光土産品】

- 《堺市》芥子餅（本家小嶋）・肉桂餅（八百源来弘堂）・大寺餅（大寺餅河合堂）・くるみ餅（かん袋）・焼あなご・お茶・刃物・線香・注染手拭い
- 《藤井寺市》道明寺繻・小山団扇・吟醸酒いのまなり・いちじく・バジルソース・大阪かまぼこ・古室山（どら焼）
- 《羽曳野市》河内ワイン・飛鳥ワイン・チョーヤ梅酒・タケダハム・さいぼし・ツヅミいちじくソース・碓井エンドウ



百舌鳥・古市古墳群 マイクロバス周遊 モデルコース

赤線

応神天皇陵古墳

提案概要

この百舌鳥古墳群 (A) と古市古墳群 (B) の赤線図は、私が考えた (A) 地区と (B) 地区のマイクロバスの周遊モデルコースの図である。コロナ禍の波が引きつつあり、これから春の観光シーズンを迎え、また、2025年の大阪関西万博を見据えても、古墳観光の盛り上がるの期待は高まる一方である。そこで、盛り上がりを実現するため、堺市に (A) 地区専用のマイクロバス2台、羽曳野市・藤井寺市に (B) 地区専用のマイクロバス2台の設置を提案し、その周遊モデルコースを走らせた。最近、大阪市の一部や河内長野市の南花台などでAIによるオンデマンドバスが運行されているが、オンデマンドバスは主客が住民 (地元客) であるので、運行実現の可能性は高いかもしれないが、少し広い地区になると地区全体をカバーするのが困難になる。逆に、モデルコースを走る周遊バスは鉄道各線の最寄り駅も古墳周辺の住宅地の駅も満遍なく客のある駅には停車していくので予約不用である。

- ① 事業名称 百舌鳥古墳群 (A), 古市古墳群 (B) 周遊マイクロバス
- ② 運行エリア (A) 地区、(B) 地区
- ③ 運行期間 2023~2025年開始? *毎日運行
- ④ 運行回数 月曜~金曜 午前中——1回、午後——2回
休日・土曜・日曜 午前中——2回、午後——3回
- ⑤ 運行経路 (A) 地区周遊モデルコース、(B) 地区周遊モデルコース
- ⑥ 運賃 未定
- ⑦ 運行車両 ワンボックス車両 (客席8名) 堺市2台
羽曳野市・藤井寺市2台
- ⑧ 事業主体 堺市、羽曳野市・藤井寺市
- ⑨ 運行主体 未定